

担当研究科	授業科目名	授業担当教員	単位数
医学系 研究科	FM English Advance	指導教員 未来型医療創造 卓越大学院担当教員	2
授業形態	<input type="checkbox"/> 座学 [<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部] <input type="checkbox"/> I S T U [<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部] <input checked="" type="checkbox"/> その他 使用言語 [<input type="checkbox"/> 日本語 <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 日本語と英語]		
開 講 期 間	2025年4月～2026年3月		
講義室等名称	教員の指示による		
授業代表教員	教授 中山啓子（医学系研究科）		
【授業の目的と概要】 本講義では、博士論文研究を遂行し、論文を作成するために必要な英語能力の獲得を目指す。英文科学論文を正確かつ迅速に読み、的確なポスター・口頭発表を行い、英文で論文を作成する方法を学ぶ。			
【学修の到達目標】 ①英文抄録を書くことができるようになる。 ②英語論文の構成を知る。 ③英語論文の執筆方法を習得する。 ④国際学会での効果的なプレゼンテーション方法を身に着ける。			
【授業の内容・方法と進度予定】 指導教員および未来型医療創造卓越大学院担当教員は、プログラム成果発表会・国際学会での発表・論文の作成に対して指導を行う。			
【将来像】 英語でのコミュニケーション能力を持ち、論理性と科学性を兼ね備えた情報発信ができる人材として国際的に活躍する。			
【その他】 未来型医療創造卓越プログラムの研究成果発表会（冬祭り）での口頭発表(英語)に加え、国際学会発表等により、単位認定を行う。 ≪ 必須 1 ≫ 未来型医療創造卓越大学院プログラムの成果発表会（冬祭り）での英語による口頭発表 ≪ 必須 2 ≫ (下記いずれかの発表 1 件) ① 国際学会での発表（口頭、ポスター） ② 未来型医療創造卓越大学院プログラムが主催または共催する会議、シンポジウム等での英語による発表 必須 1 及び 2 により、単位認定となる。 必須 2 については、別途「FM English Advance 報告書」の提出が必要である。			